

ふれあいネットワーク



福祉だより

第136号

平成26年1月20日
発行



命綱も かけ方次第では…

東成瀬村分署長よりロープを使用しての安全なかけ方をご指導いただきました。（4ページに関連記事）



安全な作業をするための講習会の様子

編集・発行／社会福祉法人東成瀬村社会福祉協議会

〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1 TEL0182-47-2700 FAX0182-47-2750

東成瀬社協ホームページ <http://www.higashinaruse-shakyo.com>

Eメールアドレス info@higashinaruse-shakyo.com

sw.higashinaruse.akt@viola.ocn.ne.jp

新年にあたつて

会長 佐々木 哲男



「計画」を策定すべく、策定委員会で集中的に研究、議論し合つて、計画案の原案もまとまりました。

私たち社協も、こうした計画のもとに事業を進めていかなければなりませんし、それが村の皆さんと一体となつて福祉が増進されることにほかなりませんので、とても大事なことであると考えています。

四年続きの豪雪の様相を呈している状況は、年末から続き、会員の皆様もさぞお疲れのことと思います。

社会福祉協議会では、そうした皆さんのご苦労を少しでも和らげるため、いろいろな方策をたてて、地区福祉推進協議会・民生児童委員・消防団・社協役員・役場の職員の皆さんと一緒に相談しながら、懸命に努力しております。

ございましたら、課題解決に向けてより一層連携をとつて頑張りますので、何なりとご相談ください。

そうした社協の活動の中心になる「第四次地域福祉活動



岩井川地区マップ見直しの様子

下期ネットワークが開催されました

昨年、十一月に村内全九地区において下期ネットワーク連絡会が行われました。

上期と同様に、対象者・協力員・地区役員の方たちが集まり、ネットワーク活動の状況について話し合いがもたれました。

前半は、冬場に多い入浴事故防止についてや、冬期間の火災予防についての研修も行われました。

入浴事故防止の研修では、冬場は脱衣所に暖房を設置すること・入浴前には家族に声をかけること等、普段から実施できそ



入浴事故防止研修の様子

ふれあいネットワーク情報

るメンバーがいつも一緒に参加しない人が参加してくれるようになります。

○事務局は雪下ろし登録活動員に、屋根の上の雪を下ろすだけでなく、除雪や窓堀りも含めることを伝えてほしい。地区の除雪に関しては、地区役員が先に立つてやってもらいたい。

○悩み事・雪対策等一人で抱え込まずに、地区住民同士で何でも相談してほしい。

以上は、各地区で出された課題の一部です。

下期ネットワーク連絡会で

は、やはり雪に関する課題が多く聞かれました。毎年のことであります。

○地区の協力を得ながら、高齢者の方々が冬期間も安心して過ごせるよう見守つていければと思います。



消防署員による火災予防研修

後半は、対象者一人ひとりの身体・生活状況について聞きながら、協力員との情報交換を行いました。また、協力員が活動する上で困難なことについて再確認するとともに、新たに安心電話設置が必要と思われる世帯の確認、要支援者マップの見直しも行われました。

各地区で、次のような課題があがりました。

○ネットワーク連絡会に参加す

平成25年度 ありがとう赤い羽根

住民や職場のみなさまに理解と協力を得ながら赤い羽根共同募金運動が展開され、たくさんの善意が寄せられましたことに心よりお礼を申しあげます。

この募金は地域福祉や在宅福祉の充実のために役立てられます。

募金総額 1,418,587 円

● 戸別募金	782件	1,141,100円	● 学校募金	2件	15,267円
● 戸別募金(大口)	17件	51,000円	● イベント募金	1件	89,469円
● 職域募金	26件	87,612円	● 募金箱他	9件	5,639円
● 法人募金	5件	28,500円			

◎ 職域募金

東成瀬村役場庁舎内様
東成瀬村商工会様
こまち農協東成瀬支店様
こまちライフサービス仙人給油所様
広域消防署東成瀬分署様
東成瀬村診療所様
東成瀬郵便局様
特別養護老人ホーム幸寿苑様
(福)なるせ保育会様
東成瀬小学校職員様
東成瀬中学校職員様
株風鈴様
株OGACHIコスモテック成瀬様
アキタバレリアン岩井川工場様
ホテルプラン様
栗駒山荘様
株食彩俱楽部様
雄勝広域森林組合東成瀬支所様
ディサービスセンターなるせ様
株プロジェクトIPA様
グループホームすずらん様
ティー・ウエア様
なるせ加工研究会様
東成瀬村社会福祉協議会

◎ 法人募金

株鈴木建設工業様
大橋建設株様
合居碎石株様
東成瀬調剤薬局様
吉野電気工事様

◎ 学校募金
東成瀬小学校児童様
東成瀬中学校生徒様

◎ 募金箱設置箇所

デイリーヤマザキ東成瀬店様
喫茶ふきのとう様
喫茶山ぼうし様
直売夢なるせ様
なるせ温泉東仙歩様
お山の大将様
ホテルプラン様
社会福祉協議会事務所

※ご協力ありがとうございました(順不同)



共同募金配分金の使い途

24年度の配分金 1,175,000円

☆老人福祉活動費 (410,000円)

- ・雪下ろしサービス事業費
- ・「なるせゆいっこの会」活動支援費
- ・老人世帯の会（多和楽会）活動支援費
- ・世代間交流ふれあい喫茶事業費（2地区）

☆障がい児・者福祉活動費 (70,000円)

- ・障がい者ふれあいのつどい事業費
- ・知的障がい者保護者の会研修費
- ・身体障がい者団体の活動支援費

☆母子・父子福祉活動費 (40,000円)

- ・母子・寡婦福祉会活動支援費
- ・母子父子家庭のつどい事業費



ひとり親家庭のつどいの様子



地区住民座談会の様子

☆児童・青少年福祉活動費 (95,000円)

- ・親子会リーダー研修費
- ・中学生ふれあいボランティア体験事業費
- ・子育て支援「つくしんぼ」活動支援費
- ・世代間交流事業費（老人と子どものつどい）

☆福祉育成援助活動費 (560,000円)

- ・ボランティア育成事業費
- ・ボランティア団体の活動支援費（4団体）
- ・小地域福祉推進協議会活動支援費（9地区）
- ・社会福祉大会費・住民福祉講座費
- ・要援護者災害時、緊急時の援助費
- ・福祉だより発行費

雪ネット情報

雪会議を

開催しました



もやい結びを体験している様子

因で起きているか等を説明して
いたきました。

昨年十一月二十七日、地域交流センターゆるるんにおいて、雪下ろし事業安全対策会議を開催し、雪下ろしサービス事業の活動登録者・地区福祉推進協議会長・関係機関の方々が集まり、雪下ろしサービスの活動内容等について話合いました。

又、「除雪中の事故防止に向

けた対策について」と題し、湯沢雄勝広域消防署東成瀬分署職員を講師に講習会を行いました。雪による事故は、除雪中の事故によるものが多いようです。県内の事例を取り上げながら、除雪中の事故ケースやどんな原

は、安全帶や命綱を使用することが重要とされておりますが、講習会では、安全帶がない場合の命綱の結び方（もやい結び）を実際に数人に体験していただきました。

講習会でお話し頂いたことを基に、今後の雪下ろし作業に活用してもらいたいです。

今年は、昨年度以上に大雪の年となっています。

県内各地で、除雪作業中の事故が発生していますので、屋根の雪下ろしや除雪作業には十分注意し、近隣、地域みんなで日頃から見守りや声掛けをし、今冬をのりきりましょう。

雪下ろしサービスについて

社会福祉協議会では雪下ろしサービス事業を行っています。

今年度の雪下ろしサービスの一回の単価（一日あたり）は一万三千円、半日は六千五百円です。

サービス対象の

雪下ろし

方は雪を下ろした後に、雪下ろし活動員に発行されているチケットを稼働した分渡してください。（但し、チケットを利用できるのは、雪下ろし活動員に登録した方のみです。）



現在、田子内地区と岩井川地区において、週3回喫茶コーナーが開設されています。それぞれ、ボランティアグループふきのとう（佐々木慶子会長）とボランティアグループ山ぼうし（谷藤邦子会長）の皆さんのが主体となり運営しておりますが、開設から約4～5年、今では住民の憩いの場として多くの方々に利用されるようになりました。

現在、両団体とも15～20名程度の会員で活動しておりますが、喫茶コーナーのさらなる充実をめざし、一緒にボランティアをしてくれる方を募集することになりました。詳細は下記のとおりですが、「ちょっとお手伝いしてみようかしら」という方は、お気軽にお問合せください！

◆活動日…火・木・土（10時～15時頃）

※喫茶コーナーは週3回の開設ですが、ボランティアは2人ずつの当番制をとっておりますので、実際の活動頻度は月1～2回程度です。

◆活動内容…各種飲み物の提供など

◆活動場所…ふきのとう：農村交流センター

山ぼうし：地域交流センターゆるるん

◆その他…1回の活動ごとに多少の活動費をお支払いしています。

◆問い合わせ…社会福祉協議会（☎47-2700）

今回のボランティア募集は田子内地区と岩井川地区の方に限ったものではありません。活動場所までご自分で来られる方はどなたでも結構です。みんなでコーヒーを飲みながらワイワイお話しする時間はとても楽しいですよ！

ぜひ、一緒に活動してみませんか？



喫茶ふきのとう



喫茶山ぼうし

ふれあい レポート



10/21 ふれあいボランティア活動が行われ、日赤奉仕団と小学生が高齢世帯に手作りのお弁当を届けました。



11/25 ボランティアの方たちを対象にAED講習が行われ、消防署職員の方々よりご指導いただきました。



10/30 障がい者ふれあいのつどいでは楽しいゲームで交流しました。



12/12 老人クラブユニカール交流会が行われ、単位クラブ同士熱戦が繰り広げられました。



12/12 滝ノ沢地区福祉講座では、大仙市の腹話術師、小山治男さんをお招きし「笑顔のプレゼント」をご披露いただきました。



1/10 県沢・蛭川地区ふれいきサロンにて、「健康なるべ！仙人体操」を行いました。

Q & A

住み慣れた地域でできるだけ不安の少ない生活を送れるよう援助する為に、「日常生活自立支援事業」があります。福祉サービス利用の援助や、日常的金銭管理等を行う事業ですので、活用してみてはいかがでしょうか。

事業内容や、利用に関する相談、手続き等は社会福祉協議会窓口にて随時受け付けてありますので、お気軽にご相談ください。

A

一人暮らしの母が最近何かと忘れっぽく、財布の置き場所を忘れることがあるようです。本人も、普段のお金の管理が心配だと話しており困っています。

福祉相談



職員募集

東成瀬村社会福祉協議会では次により職員を募集します。

◆職種及び採用人員

- ①社会福祉士 1名
- ②パートヘルパー 若干名

◆雇用形態

- ①正職員 ②パート

◆採用年月日

平成26年4月1日

◆勤務地

- ①社会福祉協議会事務所（山村開発センター2階）
- ②訪問介護仙人の杜（幸寿苑内）

◆応募資格

- ①社会福祉士資格を取得している方
- ②ヘルパー2級以上の資格を取得している方

◆申込み受付期間

平成26年1月21日～平成26年2月14日

◆問合せ及び申込み

東成瀬村社会福祉協議会 ☎47-2700
訪問介護仙人の杜 ☎47-3700



ありがとう善意

(平成二十五年十二月～平成二十六年一月)

次の方々より社会福祉協議会の善意銀行にご厚志がありました。厚くお礼申しあげます。

★寄付金

高橋トキ様(草ノ台)
JAおがち葬祭センター従業員親睦組合様

あつたか訪問活動員 募集のお知らせ

あつたか訪問活動員を次により募集します。

★活動登録期間 平成二十六年四月一日～平成二十七年三月

★資格要件 二級ヘルパー等の資格を有している方

★活動内容 家事援助サービス、介護サービス

★活動報酬 一時間千円

★登録料(保険料) 千円(年間)

★申込み 社会福祉協議会窓口で交付される登録申込書に必要事項を記入のうえ提出してください。(初めての登録を行う方は資格を証明する書類(写)を添付)

★受付期限 平成二十六年二月二十九日まで

行事予定

1がつ

- 25日(土) 中学生ふれあいボランティア
- 28日(火) 平良地区ふれいきサロン

2がつ

- 4日(火) 平良地区ふれいきサロン
- 7日(金) 着沢・蛭川地区ふれいきサロン
” 着沢・蛭川地区住民座談会
- 9日(日) 母子・父子・寡婦家庭のつどい
- 13日(木) 滝ノ沢地区ふれいきサロン
- 14日(金) 岩井川・入道地区ふれいきサロン
- 17日(月) 下田地区ふれいきサロン
” 下田地区住民座談会
” 手倉地区ふれいきサロン
- 18日(火) 平良地区ふれいきサロン
- 19日(水) 椿台・五里台地区ふれいきサロン
” 椿台・五里台地区住民座談会
- 20日(木) 大柳地区ふれいきサロン
” 民生委員協議会2月定例会
- 21日(金) 田子内地区ふれいきサロン

- ※ 每週 火・金曜日：配食サービス
- ※ 每週 木曜日：外出支援サービス

おしらせ

歳末たすけあい
募金にお礼

「地域で支え合う明るいお正月」をスローガンに、十二月に実施されました歳末たすけあい募金に、今年も皆さん寄せられました。思いやりがたくさん寄せられました。地域で支え合う明るいお正月」をスローガンに、十二月に実施されました歳末たすけあい募金に、今年も皆さん寄せられました。皆様のご協力に対し、厚くお礼申しあげます。募金総額は、チャリティ収益金の一部も含めて四十五万二千円となり、配分審議会を経て村内の要援護者の方々(七十四件)に配分されました。皆様のご協力に対し、厚くお礼申しあげます。



・ 内容：料理講習、ゲームなど
・ 問合先：社会福祉協議会
(☎47-1270)

・ 場所：地域交流センターゆるるん
・ 期日：平成二十六年二月九日(日)
午前十時～午後三時頃

寡婦家庭のつどいが開催されます。バレンタインデーにちなみ料理講習や楽しいゲームを用意していますので、お子様と一緒にぜひご参加ください。

左記日程により、母子・父子・

母子・父子・寡婦家庭のつどいを開催します

この「福祉だより」は、皆様からの共同募金の配分金の一部を利用して発行しています。